

FEYNLAB® CERAMIC WHEEL AND CALIPER

製品概要

ホイールをプレミアムホイールセラミックコーティングで保護し、比類のない耐久性と長持ちする輝きを手に入れましょう。

この高度なコーティングは、FEYNLAB® の厚みがあり耐熱性のあるフォーミュラを採用しており、塗装面、研磨面、または陽極酸化処理されたホイール表面に強固に結合します。疎水性と耐スクラッチ性に優れたこのコーティングは、過酷な道路状況やブレーキダスト、極端な温度にさらされてもホイールを美しい状態に保ちます。無敵の保護と驚異的な深みを誇る最高のホイールセラミックコーティングをぜひお試しください。

FEYNLAB® CERAMIC WHEEL AND CALIPER は、車両のホイールが直面する過酷な状況から保護し、ホイールの掃除を簡単にするために開発されました。この厚くて耐久性のあるセラミックナノコーティングは、極限の条件に対応するように設計されており、高温や激しい汚染の連続攻撃にも耐えることができます。

利点

FEYNLAB® CERAMIC WHEEL AND CALIPER は、非常に高い固形分含有率（70%）を誇り、道路の汚染物やブレーキダストによる日々のダメージにも耐えます。

FEYNLAB™ の本物のナノテクノロジーと結合化学により、他の製品では達成できないレベルの保護を実現します。このフォーミュラは、既存の塗装構造に深く浸透するため、比類なき保護性能を提供します。

耐久性と適用可能な表面

- ・耐久性 約1年間

1層の施工で約1~2ミクロンの膜厚になります。

適用が許可されている表面のみ - 未承認の表面には適用しないでください

- クリアコートされた塗装ホイールリムおよびキャリパー
- クローム表面

保存期間

- 未開封 1年間
- 開封後 7日以内に使用

注意事項

- 施工時には必ず呼吸用マスクと手袋を着用してください。
 - 施工エリアは、緩い汚染物がない状態にしてください
- セラミックホイール&キャリパー – 施工手順

塗装準備

1. FEYNLAB® PURE WASH を使用して、ホイールとキャリパーを徹底的に洗浄し、表面の汚染物をすべて取り除きます。
2. 必要に応じて、鉄粉除去製品を使用し、鉄粉の沈着物をすべて取り除きます。
4. 希望するレベルまで洗浄および研磨した後、FEYNLAB® PANEL PREP で研磨油をすべて取り除き、コーティングの最適な結合性と耐久性を確保します。

使用方法

1. 施工前に、車両をよく照明された、温度が 10°C~30°C に保たれた汚染物のない環境に置きます。
2. 施工前に、新しいマイクロファイバータオルを 6 枚以上、マイクロファイバースポンジアプリアケーターを 2~3 個、フォームアプリアケーターを 1 個用意しておきます。
3. 使用前に、WHEEL AND CALIPER のボトルを 2 分間しっかりと振ります。
4. ボトルを開け、コーティングを 1 分間空気に触れさせます。

施工手順

1. CERAMIC WHEEL AND CALIPER をマイクロファイバークレープアプリアケーターに少量取り、ホイールやキャリパー全体に均一に塗布します。製品の量は、均等にコーティングできる程度で、過剰に塗布しないようにします。
2. CERAMIC WHEEL AND CALIPER を 1 本のホイールの表面に塗布が完了後、マイクロファイバークレープアプリアケーターを使用して、塗布したパターンに沿ってコーティングを除去します。
- 3.裏面を施工する場合は繰り返し作業を行ってください。

最も効果的な方法

WHEEL AND CALIPER 施工後に OVERCOAT を施工する事で、耐久性のある保護と優れた疎水性、自浄効果をホイールに提供し、メンテナンスが非常に簡単になります。

最終確認

最終拭き取りの際、すべての仕上げパネルに残っているコーティングの残留物（ハイスポット）がないか、慎重に確認してください。特に、エッジやエンブレム、狭い部分には残留物が残っている場合があります。ハイスポットは、最終拭き取りから 20 分以内に除去したほうが、後でコーティングが固まり、硬化が始まった後に除去するよりもはるかに簡単

です。

重ね塗り

クリアコートされた塗装面では、1層の CERAMIC WHEEL AND CALIPER で1年間の耐久性が十分ですが、追加の厚みを得るためにもう1層を塗布することができます。

重ね塗りを行う場合は、最初の層を拭き取った後、少なくとも1時間待ちます。最良の結果とパフォーマンスを得るためには、1~3時間の間隔を空けてから次の層を塗布してください。3時間以上経過した後は重ね塗りをしないでください。

赤外線硬化

各パネルを赤外線ランプで加熱し、パネル表面の温度を60°Cに達するまで約15分間保ちます。ランプはパネルから約30~36インチ(約76~91cm)の距離に設置してください。

施工後の注意事項

- 24時間は水に触れないようにしてください。もし水がかかった場合は、優しく表面を拭き取ってください。
- 7日間は洗車を含むすべての化学薬品を避けてください。
- 施工完了後24時間以内に濡れた状態で車両を引き渡す必要がある場合は、2~4時間の硬化時間後 FEYNLAB® DETAILER を塗布してください。
- 洗車およびメンテナンスには、FEYNLAB® PURE WASH または FEYNLAB® PURE RINSELESS を使用してください。

気候に関する注意事項

すべての FEYNLAB® コーティングは、湿度や温度によって定着時間や硬化時間が異なります。一般的に、湿度が高いほどコーティングの硬化が早くなります。湿度が75%以上になる場合は、推奨されている定着時間および拭き取り時間を短縮することを検討してください。

さらに、空気の流れがあると、その接触部分のコーティングの定着時間が短くなります。そのため、コーティング施工中は空気の流れをできるだけ止め、車両全体の施工の一貫性を確保することが推奨されます。

コーティングは、温度が10°C~30°C、湿度ができるだけ低い、温度管理された環境で施工するのが最適です。